

「ポストコロナ時代の 中国経済のパフォーマンス評価 一高まる内外の不確実性のもとで一」

参加費 無料

2024年**10**月**31**日(木)**14:00**~16:00 オンライン(Zoomウェビナー形式)

コロナ禍収束後も、中国経済はV字型回復を果たすことができないまま、L字型低成長に留まっています。国内を見ると、若年失業率の改善は見られず、消費は伸び悩み、不動産不況は長引き、そして、民間投資の冷え込みは深刻なままです。また、国外を見ると、地政学的緊張は高まっており、とりわけ、経済安全保障に関わる貿易・投資分野の脱中国依存は加速しています。そこで本講座は、中国の経済事情に精通する東京財団政策研究所の柯隆主席研究員をお迎えし、アジア経済研究所の孟渤主任調査研究員とのコンビで、ポストコロナ時代の中国経済のパフォーマンスを評価します。そして、内外で高まる不確実性の下で、中国経済がどのような構造上の問題を抱えているのか、また、今後の見通しはどうなるのかをみなさまにご報告します。皆様のご参加をお待ちしています。

14:00-14:05 開催趣旨・講師紹介

木村 公一朗 (ジェトロ・アジア経済研究所 開発研究センター 企業・産業研究グループ 研究グループ長 / 主任研究員)

14:05-14:50「ポストコロナ時代の中国経済が直面する内外の挑戦」 孟 渤(ジェトロ・アジア経済研究所 開発研究センター 主任調査研究員)

14:50-15:35「不動産から見える中国経済の不確実性」 柯隆氏 (東京財団政策研究所 主席研究員)

15:40-16:00 質疑応答

参加お申し込み

■参加費:無料

■お申し込み方法:右のQRコード、もしくは、ジェトロ・アジア経済研究所の公式HP

https://www.ide.go.jp/Japanese/Event/Seminar/241031.htmlよりお申し込みください。

■お申し込み締切:10月29日(火)13:00

※ただし、配信可能人数に達した場合、事前に締め切らせていただきます。



お申し込みはこちら↓